

# 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	山形県酒田海洋センター	指定管理者	GOOD LIFE ISLAND合同会社
所在地	酒田市船場町二丁目5番15号	県担当課	県土整備部空港港湾課
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	(電話番号)	(023-630-2628)
検証期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証		県(施設所管課)による評価・検証
<b>1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況</b>			
① 管理・運營業務の履行状況	開館時間、休館日共に運営に関する基準のとおり、適正に履行することができた。また、集客の見込めるGWは休館日も開館した。	評 価	<<評価の理由>> 協定書や仕様書に基づき、施設・設備の管理について、適正に実施されていた。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	展示のマンネリ化が問題である。展示の更新も含めて再検討をしていく時期になっていると考えている。企画展の実施を行うにしても予算の捻出が不可能な状態である。人件費の高騰も大きく影響していると感じている。	B	<<課題等の原因分析>> ・展示の更新については、予算の確保が困難である。 ・人件費の上昇もあり、企画事業を行うことが難しい状況となっている。
課題、問題点への今後の対応	VRゴーグル等既存の設備を有効活用し、展示のマンネリ化を解消していく。また、予算の範囲内で実施できる企画事業等、工夫しながら展示を行うとともに、予算の増額を予算主管課と相談しながら検討していく。		
<b>2 利用者からの要望等への対応</b>			
① 意見・要望等及びその対応状況	展示が古い(開館当初からの展示がある。)という意見がある一方で、入館料無料で展示品が充実しているという好意的な意見もある。	評 価	<<評価の理由>> 展示内容の刷新は難しくとも、現在の展示品等の維持管理や保守等、対応にあたっていた。
意見・要望等への今後の対応	「管理・運営上の課題、問題点」と同様。		
<b>3 指定管理者制度活用の効果</b>			
① サービスの向上	順路やおむつ台表示等、来館者がスムーズに移動できるように表示を行った。また、展示物説明を更新し大きく見やすいものとした。自主事業の実施ができていないことが課題。	評 価	<<評価の理由>> 展示品案内表示の更新や順路等の表示、GW期間中は休館日であっても開館対応する等、利用者側に立った対応でサービス向上に努めていた。自主事業を計画しているが、実現できておらず今後の課題となっている。
② 経費の節減	真夏以外の期間中、換気をこまめに行い、空調の節約を実施した。また、冬期間の午後に暖房をつけないことで光熱費の節約を行った。	評 価	<<評価の理由>> 管内の節電を意識的に実施することで、経費の削減に努めていた。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	新型コロナ収束後、来館者数は増加している。また、来館者に対する近隣観光施設のインフォメーションを行っており、地域の活性化に努めた。受付業務にアルバイト3名を雇用した。	評 価	<<評価の理由>> 観光パンフレット設置、イベントポスター掲示による地域観光の活性化に貢献していた。
総合的な評価	令和5年度入館者数26,861人(対前年度比5.5%増)であり、コロナ前水準の来館者数に近づきつつある。展示品は老朽化している半面、昔懐かしさや充実していると好意的なアンケート結果もあり、展示品説明看板等の更新を行う等、来館者へのサービス向上や要望への対応については努力していると評価できる。今後、自主事業の実施に期待したい。		

**【評価指標】**

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。